

芝谷地湿原の植物②



ミツガシワ (ミツガシワ科)

五月。芝谷地の沼のほとりに、直立した茎を水面から出している白い花、ミツガシワ。花の茎はだんだん高く伸び、すつきりした清らかな美しさを見せます。水底には太く長い根が横たわって、そのたくましさは水上と対照的です。

この植物は湿地より水辺に生えることが多く、澄んだ水面に落とす影は数ある水草の中でも最高の景観。

カシワ(柏)に似た葉が三枚、先の方に集まってきているようすから三ツ柏の名。

田代岳の夏至の岳参りで九合目の池塘(通称 神の田ツ)に成育するミツガシワ(通称 田代の稲ツ)で作占いする習わしが今でも続いています。

編集後記

□四月二十九日、山田記念ロードレース大会が開催された。小学校五年生から八十一歳までの方々の力走を見て頭が下がる思いでした。優勝に向かって走る方、自分の限界に向かって走る方、私には、とてもまねのできないことと思いつつ「これからも広報づくりに頑張らなければ」と思う一日でした。(ま)

□ゴールデンウィークも終わり、郊外の田んぼでは秋の豊作を願って田植えの作業もチラホラ見受けられるようになってきました。でも、広報づくりのサイクルが半月先へ進んでいるため気分はもう六月に入りました。(咲)

□大型連休。広報担当にはつらい時期です。連休のせいで締め切りが一週間近くも前倒しとなり、カレンダーの赤字はただエウウツを誘うのみ。おまけに、世間の行楽風景を取材しなければならぬこの皮肉。連休が明けたら思い切り羽根を伸ばしてやる。(ゆ)

◆ 広報おおだて 平成7年5月16日号(No.629)

発行/大館市 〒017秋田県大館市宇中城20番地

☎ 0186-49-3111

編集/総務部総務課広報広聴係内(内線258)

(表紙: ターゲット・バードゴルフ)



広報「おおだて」は再生紙を使用しています。